

1. 重点項目についての協議会からの質問事項など

※「事業項目番号」は第6次府中市男女共同参画計画における事業の通し番号です。

事業項目番号	事業項目	質問事項など	回答
13	男女双方の視点を取り入れた防災対策の推進	①避難所開設時のマニュアルに、特に女性への配慮について具体的な記載のある個所はありますか？避難所レイアウトやトイレ、着替えスペース、乳幼児への授乳スペース、女性向け生活用品等についての具体的な記載内容を教えてください。 ②府中市民に対して、避難所開設を含めた災害に関する女性への配慮について理解を促すための啓発ポスターやチラシ、冊子、ウェブサイト等がありましたらお示してください。 ③能登半島地震においても、避難所開設時に女性に対する配慮が十分でないことに起因する様々な悩みや被害（のぞき等）が報道されました。府中市として、被災地から具体的な情報を入手された経緯がありましたらその内容を教えてください。（東日本大震災等、西日本豪雨等、他の広域災害時の情報でも構いません） ④多様性社会推進課の課題にも重なりますが、男女双方の視点に加えて、性的マイノリティ（L G B T Q）の当事者への配慮として、災害時の対応について検討された経緯がありましたらお示してください。（避難所のトイレ等）	①避難所開設アクションカードにおいて、男女別更衣室及びトイレ、母子専用区域の設定をしています。 また、女性向け生活用品として、生理用品や更衣室用の間仕切りなどを各避難所に配備しています。 ②防災情報誌「自主防災ふちゅう」第13号において、乳幼児や妊産婦を含む要配慮者への対応や女性に配慮したプライバシーの確保など、市民に考えていただきたい避難所のあり方について掲載しています。また、市ホームページに同誌を掲載しています。 ③避難所における女性への配慮が不十分であることに起因する悩みや被害などについては、防災専門誌やインターネット、研修会などを通じて情報収集しています。また、内閣府や警視庁等の被害状況報告にて災害に便乗した犯罪について情報を得ています。 ④性的マイノリティ等に対する配慮の重要性については、府中市地域防災計画に盛り込まれています。様々かつ顕在化しにくいニーズを避難所の管理運営者や共同で生活する者が把握できる体制を整備していけるよう検討してまいります。
		①災害時の避難所等において、女性の視点からの対策の必要性が問われているところですが、具体的には、どのような項目が課題とされていると考えられますか？ ②更に、進んで性的マイノリティの方々の方々の視点も、今後、重要になってくるものと思いますが、計画、予定等があれば、ご教示下さい。	①女性専用の洗濯場や物干し場の設定、配布物資の配慮などに課題があると捉えています。 ②性的マイノリティ等に対する配慮の重要性については、府中市地域防災計画に盛り込まれています。様々かつ顕在化しにくいニーズを避難所の管理運営者や共同で生活する者が把握できる体制を整備していけるよう検討してまいります。
		①「訓練においては、母子・乳幼児避難エリアを設定するなど、女性視点の対応を進めた」とありますが、その他にも何か取り組まれたことなどはありますか？ ②「男女双方の視点を取り入れた防災対策」とは、具体的にはどのようなことが考えられますか？ ③市職員を対象にした「男女共同参画の視点からの防災」に関する研修などを実施する予定はありますか？ ④地方防災会議に女性委員を増やすための取組は行われていますか？ ⑤地域防災計画や避難所運営方針などに男女共同参画の視点を反映する予定はありますか？ あるとすれば、具体的にどのような事項を盛り込む予定ですか？	①各避難所に初動班職員として女性職員を1名以上配置し、女性の視点に立った避難所運営について考えるとともに、男女別トイレ、授乳室や母子避難スペースの設置、更衣室の設定を進めました。 ②地域住民が主体となった避難所開設・運営に係る訓練や協議会に女性の積極的な参加を呼びかけるとともに、各避難所の初動班職員に女性職員を配置することが考えられます。 ③初動班向け研修において、女性の視点に立った避難所運営の重要性等について説明しています。 ④防災委員の構成委員については、ほとんどが防災関係機関や公共機関の要職を充てています。一定要件を基に委員を選出している自主防災組織や学識経験者の委員については、女性の適任者の検討を行っています。 ⑤令和6年に府中市地域防災計画を修正したため、現時点で新たな事項を盛り込む予定はありません。同防災計画の第4節「多様な避難者ニーズへの配慮」において、男女共同参画の視点に立った項目を盛り込んでいます。

事業項目番号	事業項目	質問事項など	回答
13	男女双方の視点を取り入れた防災対策の推進	①令和4、5年の取り組みについて詳しく教えてください。 ・避難所開設訓練を何校、何か所で実施したのか？参加人数は？男女の内訳は？ ・女性視点の対応についてもっと詳しく教えてください。訓練中に授乳室や更衣室についての女性の意見を聞いたということですか？どういう対応を進めたのですか？ ②令和5年の課題 女性の参加を促していくということですが、具体的にどんなことをするのですか？具体的な目標は？ ③避難所協議会について詳しく教えてください。 ・誰が何のために何をする協議会なのか？ ・人数、特に男女比率は？ ・どういう人がメンバーなのか？ ・どうやって女性視点の対応について促すのか？ ④避難所における、女性特有の問題とはどんなことがありますか？ ⑤どこかの自治体をベンチマークしていますか？	①令和4年度・令和5年度の総合防災訓練については、3会場のうち2会場で避難所開設訓練を実施しました。総合防災訓練参加人数は、令和4年度1,134人（うち避難所開設訓練会場425人）令和5年度1,219人（うち避難所開設訓練会場406人）です。 ・総合防災訓練実施後の意見交換会にて、感想などを含め女性からもご意見をいただき、男女別トイレ、授乳室や母子避難スペースの設置、更衣室の設定などについて避難所開設アクションカードに意見を反映させました。 ②訓練の参加者の多くが会場となる学校のPTAや保護者であるため、事前の総合防災訓練説明会などを通して、避難所における女性の視点や性犯罪の防止の観点からご意見をいただきたい旨を周知した上で訓練に参加していただきます。 ③避難所協議会について ・地域住民が避難所の開設・運営などについて話し合う会議 ・協議会により人数は異なる ・地域住民、学校関係者、市 ・協議会に市職員も参加し、避難所における女性の視点や性犯罪の防止の観点からご意見をいただけるよう促します。 ④痴漢、性暴力、DV（女性に限らず）、女性専用の洗濯場や物干し場の設定、配布物資の配慮などが考えられます。 ⑤ベンチマークしていません。
		①これまで実施の総合防災訓練の参加人数、男女比、年齢別等、可能な範囲で数値化をお願いいたします。 ②避難所協議会というのはどういうものなのでしょうか。 (1)実施主体はどこですか？学校単位？文化センター圏域ごと？ (2)既存の協議会で女性から出た意見や要望はどのようなものがあったのでしょうか？ (3)今後反映していこうと思ったことはありますか？ ③令和6年度の総合防災訓練は、府中第五中学校（9/14）、府中第七小学校（10/5）、日新小学校（10/27）と聞いています。このうち、どのような女性視点の対応をどこでお考えでしょうか。	①令和4年度・令和5年度の総合防災訓練については、3会場のうち2会場で避難所開設訓練を実施しました。総合防災訓練参加人数は、令和4年度1,134人（うち避難所開設訓練会場425人）令和5年度1,219人（うち避難所開設訓練会場406人）です。なお、参加者人数を把握するためのアンケートには年齢や性別の項目を設けておりません。 ②(1)学校（避難所）の学区域内にある自治会を中心とし、地域住民が自発的に集まり実施しているものです。 (2)男女別トイレ、授乳室や母子避難スペースの設置、更衣室の設定などについて意見がありました。 (3)学校ごとに作成している避難所開設アクションカードに反映をします。 ③女性を含め、高齢者や障害者、発熱している感染者等、配慮が必要な方を避難所に收容するため、あらかじめ多様なニーズに配慮した施設のゾーニングを行い、避難所開設・運営の訓練を行います。総合防災訓練実施後に各学校にて意見交換会を行い、幅広く意見を募り、男女別トイレ、授乳室や母子避難スペースの設置、更衣室の設定などについて避難所開設アクションカードなどに反映させていきます。